

目標達成計画

作成日 : 平成 23年 2月 24日

評価結果

市町提出日 : 平成 23年 2月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	20	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている。	利用者本人がこれまで大切にしてきた地域とのつながりが薄れないよう、数年前まで続けてきた利用者個人個人の「自分史」を復活させ、回想法等に活用していく。	利用者様の各担当者が、今までの「自分史」を生かし、これからの「自分史」の作成を行う。担当者のみでなく職員全員で各利用者様とコミュニケーションを図り、情報交換を行いながら「自分史」を作成していく。	2 か月
2	35	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている。	訓練を毎月行なったり、予め予定しないで行っている事業所も三重県にあり、それなりの効果を上げている。机上訓練も取り入れ、数多くの訓練を行う。	日中・夜間時の訓練はしてきたものの、予定し実施してきたので、今後突然災害が起こったと想定した訓練も行いたい。年に2回程の訓練のため、出来る限り多くの訓練を実施し、民生委員等地域に方に参加を求めていきたい。	3 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。